

# 福岡都市圏で開発進む

## 賃貸マンション「リラス」



早川眞市社長

Profile プロフィール

はやかわ・しんいち  
福岡市出身。1950年9月11日  
生まれのおとめ座。90年に社  
長就任。趣味は将棋と読書

総合不動産業の株早川不動産は、福岡市を中心自社ブランドの賃貸マンション「リラスシリーズ」を展開。人口が増え続ける福岡都市圏で住居の安定供給に貢献するため、今期も2棟の開発を進める。（制作・ふくおか経済企画開発部）

不動産管理業、売買、仲介などを手掛ける株早川不動産は、自社ブランドの賃貸マンション「リラスシリーズ」を福岡市や糟屋郡で14棟展開。早川眞市社長は「人口増の福岡都市圏だが、築浅の賃貸物件が不足していると感じる。需要を見通し住戸の安定供給に貢献したい」と意気込む。現在、志免町御手洗1丁目と、博多区吉塚2丁目で建設に着手。御手洗1丁目の7階建てマンション「リラ

# 新しい不動産のカタチ vol.8



「リラス空港東」の完成予想図

①リラス福岡東	2015年2月竣工
②リラス博多	2016年3月竣工
③リラス空港北	2017年2月竣工
④リラス県庁前	2017年11月竣工
⑤リラス博多駅北N棟	2018年11月竣工
⑥リラス博多駅北S棟	2018年11月竣工
⑦リラス吉塚駅東	2019年2月竣工
⑧リラス空港通り	2019年12月竣工
⑨リラスグロリア	2019年12月竣工
⑩リラス吉塚通り	2020年9月竣工
⑪リラス九大通り	2021年2月竣工
⑫リラス伊賀駅前	2021年3月竣工
⑬グラン・ザ・リラス21	2023年2月竣工
⑭リラス東公園	2024年2月竣工
⑮リラス空港東 <b>NEW</b>	2025年1月竣工予定
⑯リラス2000年通り <b>NEW</b>	2025年9月竣工予定

ス空港東」は、23年2月に完成した同2丁目の「グラン・ザ・リラス」の建設がきっかけで、地主から用地売却の申し出があった物件。また吉塚2丁目の「リラス2000年通り」は、同社が取得していた既存借家と再建築不可の既存倉庫の隣地駐車場を取得できたことで、建築可能となった。福岡都市圏では年々、土

地の仕入れが難しくなる中、地域との密接な関係づくりを大切に、情報収集している株早川不動産だからこそ安定したマンション開発を可能にしている。この「リラスシリーズ」は住む人が「帰ってくる場所」「落ち着く場所」となるように、賃貸物件と異なるような充実した設備を完備しているのが特長。管理会社として培ったノウハウを存分に活かし、高い入居率を誇っている。さらに、「リラス」入居者専用の無料のカーシェアリングは、保険、ガソリン代などの経費も同社が負担するなど入居者に対する手厚いサービスも好評だ。

**リラスシリーズ展開加速に貢献する株エスパース建設**  
このリラスシリーズの展開加速を可能にしているのが、グループ会社の株エスパース建設だ。「リラスシリーズ」建設はもちろんマンションからホテルへの転用、空き家、空室をトランクルームやコインランドリーに用途変更するなど実績多数。最近では、マンション敷地内のデッドスペースを有効活用するため、バイクガレージを設置するなど、「リラスシリーズ」のさらなる発展に貢献している。



造成前(写真右上)と「リラス2000年通り」の完成予想図。写真右は地鎮祭に臨む早川不動産スタッフ

